



鼎談

地方活性化の方法 —夫婦都市の試み

近江八幡市長

小西 理

富士宮市長

須藤 秀忠

全滋連副会長

平居 匡儀

対談日:令和元年6月11日
場 所:都道府県会館会議室

霧しくれ 富士を見ぬ日ぞ 面白き (芭蕉、貞享元(1684)年8月、野ざらし紀行)



平居 匡儀 全滋連副会長

日本の経済や社会にとって将来不安は人口減少・少子高齢化です。その中で、地方にとって地域社会は深刻な状況になってくると予測されています。そこで、この鼎談を通じてその解決策を見出していきたい。

平居副会長・今日は、須藤秀忠富士宮市長と小西理近江八幡市長、両市長にはご多忙の中、時間を割いていただき、誠にありがとうございます。

まず最初に、昨年、近江八幡市と富士宮市は夫婦都市50周年を迎えられたこと、誠にめでたうございます。ここでどうして夫婦都市になったかを説明しておきます。「大太法師(ダイダラボッチ)が一夜の内に近江国の土を掘って富士山を作り、土を取った跡が琵琶湖になったという」伝説にちなみ、近江八幡市民らが「富士と琵琶湖を結ぶ会」を昭和32(1957)年に結成。以来、近江八幡市民が富士山に登り、山頂に奉納する霊水を琵琶湖で汲み取る「お水取り」、富士山の湧き

水を琵琶湖に注ぐ「お水返し」を行い、互いに交流を続けてきました。その後、昭和43(1968)年8月に全国でも珍しい「夫婦都市」の提携を結び、教育や文化、スポーツ、観光など様々な分野で交流を深めています。

夫婦都市両市長より感想をお願いします。

須藤秀忠富士宮市長・夫婦都市として全国的に珍しいのでは。一心同体でやっています。今後、両市民が相互理解を深め、両市の友好と絆が未来へ向けてさらにいつそう深まることを願っています。

小西理近江八幡市長・市民レベルでスポーツ、文化などで深い交流をさせていただいており、心のつながりが出来上がっている街は少ないのでは。日本の国を考えたとき、富士山と琵琶湖とがつながっていることが国の基盤として大事なことではないですか。この関係が続く限り日本の国が大丈夫ではとまで思います。富士宮の方も優



小西 理 近江八幡市長

須藤市長・では、私からは行政だけでなく各種団体における交流について、三点ほどご説明させていただきます。先ず第一に、夫婦都市提携から途切れることなく、今年で51回目になる、両市の小学校児童の交歓事業です。夏休み期間中に両市を代表する児童が交互に両市を訪問し、体験学習やそれぞれの市の特徴的な場所を見学すること、そしてその体験を両市の児童同士で話し合うという、子供時代に体験することで将来の交流にもつながっていくという、有意義な取組が行われています。



須藤 秀忠 富士宮市長

【もののけ姫】(1997年作)ですが、ダイダラボッチは、昼「シシ神様」と呼ばれ、夜「ダイダラボッチ」と呼ばれ、生命の与奪をつかさどる神で、伝承や風土記等で描かれるダイダラボッチとは異なります。



ほかに関連物語では「宇治拾遺物語」(修行者百鬼夜行に逢う)、「多武峯縁起絵巻」(懐妊霊夢・藤原鎌足誕生)、「源氏物語」(桐壺の巻)。

伝説 ダイダラボッチ

ダイダラボッチの例は全国に伝説として伝わっています。

足跡が地名になったのは、東京都世田谷区の代田、さいたま市の太田窪、愛知県東海市の陀々法師、三重県志摩市の大王崎など。山や湖では上州の榛名富士と榛名湖、筑波山が2つの峰に。長野県大町の青木湖、中綱湖、木崎湖や静岡の浜名湖。赤城山に座り、利根川で足を洗う。羽黒山に座り、鬼怒川で足を洗う。茨城県水戸市の千波湖、等々。

ダイダラボッチを世に知らしめたのは宮崎駿監督の

2市の基本データ

	近江八幡市	富士宮市
人口	82,116人	129,016人
面積	177.39km ²	389.08km ²
最高標高	432.54m	3,776m
最低標高	84.79m	35m

第二に、両市で行われている駅伝競走大会にはお互いに毎年チームを派遣しています。特に、富士宮市から近江八幡に派遣する中学生チームは派遣チームに選ばれることが富士宮市代表であるという誇りをもって大会に臨める、またこの大会が目標にもなっており、大変良いことだと思います。第三に、文化団体の交流です。両市の文化祭に、文化団体の皆様が参加し、作品展示、舞台発表などを行うことで、両市の文化の輪が広がるとともに、文化力の向上にもつながっています。**小西市長**・駅伝ですが、富士宮市から来られる方は箱根駅伝出場者などすごく速い選手ばかりで、こちらが教えてもらっている状態です。文化交流も盛んで、文化団体交歓研修会を隔年で開催し、昨年も富士宮から来ていただいて、その後の懇親会でも仲良くしていただいています。



富士山本宮浅間大社



琵琶湖・沖島



富士山世界遺産センター



八幡まつり

謡曲「高砂」

謡曲「高砂」は「高砂やこの浦舟に帆をあげて月もろともに出で汐の波の…」と夫婦がいつまでも仲睦ましく老いていく内容で、祝いの席の謡の定番です。



め易い価格で提供しています。ほかに、富士宮市では乳牛の育成も非常に盛んで、乳用牛は富士宮市内で約6350頭飼育されています。出荷量ベースでは県内1位、全国38位と、本州有数の酪農地域です。特に、富士山の麓の朝霧高原だけで約5300頭飼育され、良質な牛乳が搾乳されています。富士宮市では、この牛乳を地域で消費する方法として、平成30年4月から富士宮市のみならず、富士市の小学校の給食に提供し、毎日児童生徒が飲んでいきます。このことが市内の酪農家の夢、市民の夢でもありました。県内随一を誇る富士宮市の酪農業にとってこの事業は地産地消の大きなきつかけとなり、起爆剤となっています。市では、今後とも地産地消による安全・安心な食をテーマに「食のまち富士宮」をさらに全国に発信し、「富士宮ブランド」として確立していきたいと考えています。

平居副会長…一方、富士宮市の日本酒についてですが、滋賀県日野町の山中正吉が文政年間（1820年頃）富士山本

日本三大焼きそばの特徴

富士宮・焼きそば…富士宮市内の製麺業者の麺を使い、一般的な製法は蒸した後、そばを茹でず、急速に冷やし、油で表面をコーティング、その後イワシの削り節をふりかけ、肉の油かすも入れます。

横手・やきそば…すべて「平仮名」。麺は太い。具材はキャベツと豚ひき肉。目玉焼きをのせ、福神漬を添える。多めで甘めの薄口ソース。麺に絡めながら食べます。

太田・焼きそば…安くてボリュームあり。太麺。味の決め手はブレンドソース。具材はキャベツと青のり、紅しょうがとシンプルが基本。



平居副会長…このような交流こそ、効果的な地域活性化の柱だと思います。政府は地方創生の具体策として2014年、人口減少や東京一極集中の是正に向けた「まち・ひと・しごと創生法」や地域活性化に取り組み自治体を支援する「改正地域再生法」を成立させました。その後、交流人口のほかに、「関係人口」という考え方が注目されるようになりました。両市のこうした取り

須藤市長…富士宮市は富士山が世界文化遺産に登録され、6年が経過しましたが、世界遺産のまちづくりとして、静岡県富士山世界遺産センターと富士山本宮浅間大社を中心とした中心市街地及び各構成資産の整備、国内外からの誘客の促進、富士山の景観や歴史・文化の

平居副会長…次いで、両市の共通項の一つに、自然環境に恵まれていることです。「富士山」「琵琶湖・沖島」があり、両市とも観光は大きな目玉であることは言うまでもありません。富士山や本宮ではどのような行事が行われていますか。

須藤市長…富士山が世界文化遺産に登録され、6年が経過しましたが、世界遺産のまちづくりとして、静岡県富士山世界遺産センターと富士山本宮浅間大社を中心とした中心市街地及び各構成資産の整備、国内外からの誘客の促進、富士山の景観や歴史・文化の

組みはまさに「交流人口」「関係人口」としても特筆すべきことではないでしょうか。

平居副会長…地域活性化の一環として、富士宮市は日本の三大焼きそばの筆頭として有名ですが、きつかけは何ですか。

須藤市長…B級グルメの祭典、B-1グランプリで富士宮やきそばが第一回目と第二回目で2年連続優勝し、B-1グランプリの殿堂入りという栄誉を受けました。市では「食のまちづくり」として「やきそば」によるまちおこしを推進しています。2000年には、他の土地―秋田県の横手市、群馬県の太田市とともに、「三国同盟」を結び、「焼きそば」の魅力を伝えていくよう協力しています。東北震災の時には私も一緒に出向きまして、「富士宮やきそば」の屋台で炊き出しを行いました。

平居副会長…近江八幡市では「食」について「地域の魅力を掘り起し、暮らしを支える産業」として何を考えておられますか。

小西市長…なんといっても、「近江牛」です。子牛を仕入れて肥育していくのですが、最近の子牛の小売りが高くなってきたので地元の子牛から生産していく動きもあります。脂が決め手で「脂」は日本一と自負しています。現在、滋賀県が長寿県で、発酵食品がクローズアップされていますが、今後は鮒ずしやみそなど発酵食品の振興を目指していきたい。また安土信長葱は「水郷ブランド」として大変人気で、京都の料

訪日客の消費、地方潤す

地方でインバウンド消費の存在感が増しています。2018年の訪日消費額を都道府県別で見ますと、代表的な訪問地である東京・大阪・京都を除く44道県の合計額が約1.8億円で東京の1.7557億円（大阪8745億円、京都2900億円）を超えました。3都府は訪日客に人気の「ゴールデンルート」と呼ばれていますが、18年の訪日消費額は15年比39%増で、伸び率で東京を上回り、東京以外の地域の消費額がじわりと増えています。



継承など、引き続き、進めているところがあります。

特に、多くの観光客が訪れている静岡県富士山世界遺産センター、富士山本宮浅間大社周辺につきましては、富士山の庭園都市を目指し「空間の美」、「清流の美」をコンセプトとした整備を進めています。

また、本年3月、富士山本宮浅間大社東側市有地に、地元食材を使用した料理を提供するブルワリーレストランが開店しました。浅間大社西側市有地の民間提案による事業と合わせて、中心市街地の新たな活力となるよう関係者に協力をお願いしています。

さらに、これらの流れを市内全体に

亭などでも用いられています。こういった野菜のブランド化を図っていききたいと考えています。

平居副会長…鮒ずしのお汁がおいしい。また肉を燻製にしたものを、豊郷町の精肉店で製造したのですが、スライスすると、酒のつまみも絶品です。肉じやがといえ、近江牛です。関東は肉といえば豚ですが、一方、富士宮市の朝霧高原の牛についても、ブランド化を図っておられると思いますが、朝霧高原の牛の特徴は何ですか。

須藤市長…富士宮市では、標高700mから1000mの朝霧高原での畜産が盛んです。肉牛については、富士宮市内では約5030頭が飼育され、出荷量ベースでは県内2位、全国123位です。ブランド牛の取組としては、畜産農家の取組ですが、近江八幡市出身で、現在富士宮市で肉牛生産を営む富士山岡村牧場さんが肉質に優れた黒毛和牛と成長に優れた乳牛を交配させた「ハイブリット牛（F1種）」を丹精に育成し、「富士山岡村牛」として、牧場を訪問された方に販売されています。徐々にブランドが浸透していると伺っています。静岡市の超一流料亭にも納品されています。

また、精肉店「さの萬」さんが地元農家と提携し、「富士朝霧牛」という肉を開発・販売しています。地元朝霧高原で飼育環境（健康度）、飼料（安全性、おいしさ）では、こだわりのある農家と提携し、とてもジュシーで、お肉本来の味の深さがあり、しかも求



村雲御所瑞龍寺



富士山御神火まつり



八幡水郷



富士山

波及させるべく、富士山5合目トイレの環境整備や欧米からの観光客をターゲットにした観光商品の企画及びその実施に向けた準備に着手してまいります。

富士宮市は浅間大社を中心とした街であります。7、8月の富士登山シーズンには富士登山のために訪れる方が大変多く(年間600〜700万人)、また全国1300余りの浅間神社の本宮である、富士山本宮浅間大社で行われる、5月の「流鏝馬まつり」や神田川川のぼりで有名な、8月の「富士山御神火まつり」、秋の豊作を感謝しての山車まつりである「富士宮まつり」、信長公黄葉まつり等、富士宮市はお祭りが盛んな街でもあります。静岡県富士山世界遺産センターができたおかげで宿泊客も1.5倍になりました。外国人観光客を引き寄せるに、友好交流都市である台湾の台南市、韓国の栄州市、中国の紹興市などに、私自ら訪問し、国際交流を大切にしながら、都市間の交流を深め、インバウンドにもつなげていきたいと考えています。

平居副会長・桜もきれいで、村山口の浅間さんが富士山の登山口で、歴史を感じました。

須藤市長・古事記や日本書紀によりますと、富士山のご神体は「コノハナサクヤ姫」で富士宮は神話の郷といっています。また浅間大社を創建したのは坂上田村麻呂征夷大將軍であり、源頼朝、足利尊氏、後醍醐天皇も寄進したといわれ、信長、武田信玄、北条氏政

を展開することでした。

最近では、地方の空き家増加、耕作放棄地の増加といった現象をチャンスととらえ、これらを活用することが今後の方向ではないでしょうか。

都市から地方への移住という政策が行われるようになり、近江八幡市も沖島に「地域おこし協力隊」をもう一名募集しています。

小西市長・地域おこし協力隊は、人が来るような魅力ある街にしていかなければなりません。アイデアを持った人間がいなければ街おこしにならないし、それを支える仕組みとがマッチしないと活用の意味がありません。こうしたパワーが来るということはその地域に魅力があるからで、この魅力をどう維持していくかが大事です。

平居副会長・富士宮市では「地域おこし協力隊」の制度はどのように活用されていますか。

須藤市長・富士宮市では「地域おこし協力隊」は活用せず、独自の地域活性化方策の一つとして、過疎地での移住・定住を進めています。富士宮市では豊かな自然や食を楽しむことを目的に、市外からは大変多くの方が訪れています。具体的には市内のある地域で生産された野菜を気に入り、農作業を手伝っている人が移住につながった事例、富士山の麓でのパラグライダーが趣味で朝霧高原に通っていた人がこの環境を気に入り移住を決めた事例などがあります。ある地域では小学校の児童が4人しかいなかった地域では、移住定

御所とは

日本には「御所」と名のつく場所が3か所あり、京都御所、皇居、それに八幡山には村雲御所があります。秀次が秀吉により自害させられ、秀吉の姉で、秀次の母が京都・村雲に秀次の菩提のため創建。その後、昭和36(1961)年にこの八幡山に移築。

今川義元なども浅間大社にゆかりのある人物であることから、それらを含めた、富士宮の歴史をまとめ、御覧いただけるようになれば、さらに、観光客も増えるのでは、と思っております。

平居副会長・近江八幡市の観光についてはどうですか。

小西市長・観光都市として、色々な資産があります。八幡堀や近江商人の古い街並みと2015年にできた「ラ・コリアナ」は人気沸騰し、2017年には年間283万人が訪れました。沖島も貴重な資産です。琵琶湖の中に小学校のある有人島で、自動車もなく、昔ながらの漁村で、環境学習、島の美しさ、琵琶湖の美しさを知って、四季折々に楽しんでいただきたい。また手漕ぎの和船で自然の中の原風景を巡る水郷も是非知っていただきたい。歴史の面では聖徳太子の時代から、額田大王の歌があり、近くの寺には「加賀の一向一揆」や伊達政宗の痕跡が存在し、足利尊氏、市役所の裏に小さな祠があつ

住策により、児童が17人に増えたところも有ります。現在、市では北部地域の活性化に力を入れており、北部地域などのキャンプ場は家族連れでにぎわっています。またパラグライダーやラフティングなどを楽しんでいる家族も見かけます。ここで楽しい思い出を作り、小さい頃から富士宮市をふるさとのように感じていただくことが将来にわたって当市に関心を持ち続けていただくことにつながればと願っております。

このように、移住定住施策については、国及び県と連携し、東京23区等から移住し、市内企業に就職や起業した人への助成を実施しています。子どもを大切にする政策を進めています。一方、受

デザインファースト法

5月24日に「デザインファースト法」が成立し、行政手続きを電子申請に原則統一する方向が定められました。国内で行政が関わる手続きは約4万6千種あり、そのうち電子化されているのは1割に過ぎません。世界銀行が18年10月に発表したビジネス環境ランキングでは190か国中39位でした。

そこで、3つの基本原則①手続きはデジタルで完結、②一度出した情報の再提出は不要、③複数の手続きを一括で完結させる一で、行政手続きをネット上でできるようにする。

たり、いたるところに千何百年の歴史が存在しています。また八幡山は豊臣秀次公が城を天正13(1585)年に築きました。現在は城跡のみとなっていますが、山頂までロープウェイで上がれ、市街地が一望できます。

平居副会長・近江八幡の祭りの特徴は何ですか。

小西市長・国選択無形民俗文化財でもある「近江八幡の火祭り」として、三大火祭りがあり、それぞれに特徴があります。中でも、天下の奇祭といわれ、湖国に春を告げる3月の「左義長祭り」は、派手好きの織田信長公がはじめたといわれもあり、女物の着物を着た男衆が、その年の干支をモチーフに食材で作られた山車をついて、町内を練り歩き、外国人の方にも大変人気があります。そして、4月の日笠八幡宮の本祭「八幡まつり」、5月の伝統的な仕掛け花火「篠田の花火」と伝統のあるこれらの祭りを、今後も大事にしていきたいと思っています。

平居副会長・地域の将来を考えると、人口減少です。日本の総人口は2015年1億2710万人でしたが、2045年には8808万人になり、その間65才以上の割合が26・6%から38・4%に上昇します。少子高齢化により社会変化が顕著になります。ひところ、地方活性化に「よそ者、若者、ばか者(変わり者)」が成功例の共通項とされていました。「自前主義」にとらわれず、地域の内外から広く「人材」と「知恵」を集め、戦略

け入れる側の協力も欠かせません。若者世代の受け入れを進めるための協議会も立ち上げています。

平居副会長・一方、今後、地方における「人材不足」、これを代替しうる媒体として「IOT」などAI関連化です。

地方活性化の起爆剤として、また地方公務員の人員確保も難しくなっていくという予測から、AI(人工知能)やIOT(物のインターネット)の導入、RPA(Robotic Process Automation、定型業務や事務処理を効率化する技術)への関心が日に日に高まっています。また滋賀県も静岡県も施策全体の25%です。しかし、導入率としては3番目(同一)に高いほうです。しかし、世の中、特に世界のレベルには到底及ばない状況(4Gから5G(4Gの100倍速))時代に入ろうとしています。現在、例えば一番導入が進んでいるのが議事録です。音声認識からAIによる議事録作成が進んでいきます。両市ではどのようにAIなどを活用されていますか。

小西市長・地方はAI技術を活用した形での街づくり、交通施策など行政の効率化は必然で、やらなければ、地方間競争に負けていくと思います。東京に本社があるのは日本だけで、企業が一極集中しているのは人間とコミュニケーションが集中しているのだから、これを解き放せば、環境を含めて地方が有利になり、逆転できる可能性はあるのではないかとみています。

須藤市長・時代に応じて、AIなどを進め



平居 匡儀 経歴
 昭和20年 滋賀県彦根市生まれ
 昭和38年 滋賀県立彦根東高等学校卒業
 昭和42年 龍谷大学卒業
現職
 (資)ドリームポスト 社長
 近江商人「あきんど」主宰
 静岡滋賀県人会会長
 全国滋賀県人会連合会副会長

小西 理 経歴
 昭和33年 8月生まれ
 昭和58年 東京大学法学部卒業
 昭和58年 三菱重工業株式会社
 平成3年 大正海上火災保険株式会社(現二井住友海上火災株式会社)
 衆議院議員
 平成13年 近江八幡市長に就任
 平成30年 近江八幡市長に就任

須藤 秀忠 経歴
 昭和22年 2月生まれ
 昭和44年 静岡大学法経短期大学卒業
 昭和54年 富士宮市議会議員(5期)
 昭和62年 第38代富士宮市議会議長に就任
 平成11年 静岡県議会議員(3期)
 平成23年 富士宮市長に就任(現在2期目)

てやっていかねばなりません。しかし、役所の仕事は人対人で、人間の温かみを大切にやっていかねばなりません。AI・人工知能でやれることはやっていくことでしよう。

平居副会長・産業でもそうですが、今後システム全体で進んでいくことになるでしょう。

今日は貴重な時間を両市長にはいただき、有難うございました。

太陽の道・夏至の道(6月22日頃)

—富士山と琵琶湖は一直線上に 富士と琵琶湖とを結ぶ道(太陽・夏至の道)

伊豆＝正確には伊豆下田の沖合の神子元島(ミコモトジマ)と琵琶湖(正確には三上山と比叡山の中間にある琵琶湖中)との距離が、琵琶湖と出雲との距離とが等間隔です。神子元島—三上山—琵琶湖上—比叡山—出雲(大社)が一直線上にあります。太陽は神子元島辺り(起点)から昇り、この一直線上を移動し、出雲大社は別名「日隅ノ宮」、つまり「日の終点」で沈みます。琵琶湖はこの一直線上のセンターです。富士—琵琶湖—出雲、この夏至の道は日本文化の大動脈ではなかったのでしょうか。

一方、月の道・冬至の道(12月22日頃)—富士山—愛鷹山—天城山—浅間山—佐渡の一直線です。琵琶湖は古くは「淡海」と言っていますが、「ア」を天、「ワ」を地とすれば、「淡海」とは「天地の海」ということです。琵琶湖は1年のうちで最も日照時間が長い「夏至の道」のセンターにあたっています。



葛飾北斎「凱風快晴」



葛飾北斎「神奈川沖波裏」



歌川広重「東海道五十三次 原・朝之富士」